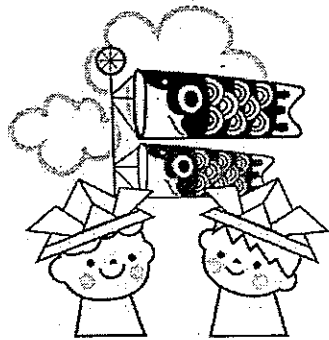




風薫る5月。新緑が目まぶしい季節です。新年度がスタートし、新しいことにチャレンジしてみようと意欲が湧く季節ですね。新入生みなさんは、高校生活にも慣れてきた頃でしょうか。新2、3年生みなさんも、新しいクラスにも馴染み、勉強内容もレベルアップし、より充実した高校生活を送っている頃だと思います。

GWも終わり、いよいよ中間テストが間近に迫ってきました。1年生にとっては高校初めての定期テストです。授業ノートをしっかりと見直して、本番に備えてください。昼休みや放課後には、図書館で自習をすることもできます。どんどん活用してください。

希望図書 リクエスト募集中 !!

読みたい本が図書館にない場合は、リクエストをすることができます。カウンター横にあるリクエストカードに必要事項(学年、クラス、氏名、書名、著者名)を記入し、リクエストボックスに入れてくださいね。

高校生活をより実りあるものにするために、図書館を十分に活用しましょう。今後も、新しい本が続々と入ってきます。みなさんの前には、まだ見ぬ世界が果てなく大きく広がっています。素晴らしい本との出会いは、みなさんの一生の師や友となり、より大きく成長させてくれます。これからの3年間、素晴らしい本とたくさん出会ってくださることを願っています。

図書委員 今月のオススメ

今月からは、各クラスの図書委員に、本の紹介をしてもらいます。紹介文を参考に、ぜひみなさんもたくさん本を読み、読書の楽しさを味わってください。

今月は、3人の図書委員からのオススメです。

1年C組 池田 晋輔

フィフティシェイズ・オブ・グレイを紹介したいと思います。

この本は全くモテない女性記者が、大企業の大社長にインタビューをした時に社長に一目惚れをされ、必死の攻防の結果...という本です。

この本はまだ二冊までしか読んでいないのですが、本が大嫌いな僕でさえ、読めが気になる!また読みたい!となったくらいいい本です。流石あの2Dノンカセ、ちゃんただけありました。

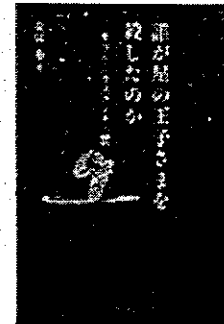
どちらかと言えば女性向けかもしれませんが、しかし男性でも読みやすい内容となっています。ただの変態小説にみえたという方にとってもおすすめです。

ポール・W.S. ガバタン

青鳥さん。



3年H組 小江 陽南子



誰が星の王子さまを

報じたのか、

モラルハラスメントの罠。

富田 歩 著

明石書店

題名の通り、モラル・ハラスメントをサン・テグジュペリの代表作「星の王子さま」を介して探究している本です。

少々富田さんの主張のバカが気になりませんか、全体としては口直しに読んで読めやという文章にはおもしろ味も感じられる。サン・テグジュペリの思考・価値感から多大に反映された作品は人間関係・深層心理を学ぶ人の研究対象になりやすいでしょう。彼は6月29日に生を受け、飛行士として数多くの旅を経て7月31日に亡くなったといわれています。

オーストラリアに行く前に、サン・テグジュペリの作品を、

自分の違う異なった価値感を通して何度も読者を楽しめて下さい。

3年D組 江川 雄起

本の紹介 ソードアートオンライン 著者: 川原 礪

出片反社: アスキー・メディアワークス(電撃文庫)

あらすじ あす日、あすのゲームソフトとゲームハードが突如としてゲームの魔法、ソードアートオンライン、ゲームハードの魔法が「ネーグ」の二つのソフトとハードで初めて、ソードアートオンラインがプレイできる世界になっている。主人公であるキリトは、何の違和感もなく「ソードアートオンライン」をプレイしていた。しかし、このゲームにはあつた大きな秘密がかかっていた。それは、一度ゲームをクリアすると、ゲームの世界から出られないということで、モーフ(重要)な事が告げられる。それは、ゲームの世界で死ぬと現実世界には二度と戻れない。つまり、本物の死を意味するのだ。これはゲームであって遊ばないでいい。これはゲームの開発者がこの言葉で、ある。そして、その言葉通りに遊ばないでいい。本物の死を意味する。幕を開けたのであった。

感想 読者でいて色々な感じ方をする本だと思います。おもしろい本なので、読む事をおすすめします。



4月は「図書館オリエンテーション」として、国語の授業の中で図書館の利用についての説明がありました。中間テストも目の前です。2、3年生みなさんも、おおいに活用してくださいね。

4月の図書館利用状況			
1年生	2年生	3年生	合計
396人	36人	61人	493人

